

3月は、卒業、友達との別れ、担任との別れ、教科担任や顧問との別れ、教室との別れなど、様々な別れの場面があります。子どもが最後の授業をどのような形で迎えるのか、共に過ごしてきた仲間への感謝の気持ちをどのように伝え合うのかなど、別れの場を通して自分の成長を実感できるようにし、新年度への新たな一歩につなげましょう。



<小学校>

学びをつなぐことで見えてくるもの

1年間の授業の中にあつた感動やドラマ…それをつなげることで新たな学びが生まれます。たとえば・・・

- ☆図工ファイルを作成して、学びを振り返り、次の表現活動へ活かす。
造形活動の様子や作品の写真、作品のコメントなどをA4サイズでファイリングします。ファイル作りで、自らの学びを再確認でき、それを次年度の表現活動に活かそうとする思いを高めることができます。
- ☆生活科や総合的な学習のまとめ方を工夫し、楽しく学びを深める。
年間を通して行ってきた生活科や総合的な学習の思い出を、様々な方法でまとめてみます。例えば、かるたやすごろく、4コマ漫画、絵手紙など、自分に合う表現方法を選択できると楽しく学びを深めることができますね。

安全で有意義な春休みに

気持ちが緩みがちな春休みは、火遊び、交通事故、ネットトラブル等に巻き込まれる危険性が高くなります。

安全に有意義な春休みを過ごすために、気を付けたいことは何か、子ども自身が考える時間をとりましょう。

自信をもって進級・進学するために、しておきたいことは？



ぼくは、習った漢字を復習しよう

私は、早寝早起きをして、お手伝いも増やしてみたいな



4月からの生活を、気持ちよくスタートするために気を付けることは？

子どもたちが考えたことは、書き込み式のプリントやお便り等で家庭にも知らせ、子どもとお家の方とで共有しておけるとよいですね。

<中学校>

“別れ”のコーディネート

この時期の教室を見渡すと、学級づくりのこれまでの取組が走馬灯のように蘇ってきます。一人一人の子どもの具体的なエピソードも思い浮かぶことでしょう。学級づくりの総仕上げの時期に大切にしたい取組例を紹介します。



- ☆ 給食の時間などで、音楽会の際の学級合唱や学年合唱の曲をBGMとして流す。
- ☆ クラスマッチ等行事の賞状をクラス全員分コピーし、先生からのコメントを一言添えてから子どもに渡す。
- ☆ 学級目標の達成状況について、心に残ったエピソードを含めて語り合う場を設ける。

この学級だからこそできる“別れ”のコーディネートを探してみませんか。

4月によいスタートがきれるように

～春休みの過ごし方～

年度末、学校生活が変則的になり、生徒は落ち着きを欠いたり、進級、進学など新しい生活への期待と不安が入り混じったり、家庭での生活も乱れがちになります。

学級でも次のことを確認してみましょう。

- 規則正しい生活
起床・就寝・食事、春休みの課題、部活動など無理のない計画を立てる。
- 事故に注意
特に自転車事故に注意する。
- スマホ、インターネットの利用のしかた
春休みはスマホ等のトラブルが増えがち。適切な利用の仕方や「ゲーム依存」について、生徒と一緒に考えてみる。

※長野県教育委員会 HP>生徒指導に「ユビキタス@nagano」に指導資料が紹介されています。参考にしてみてください。